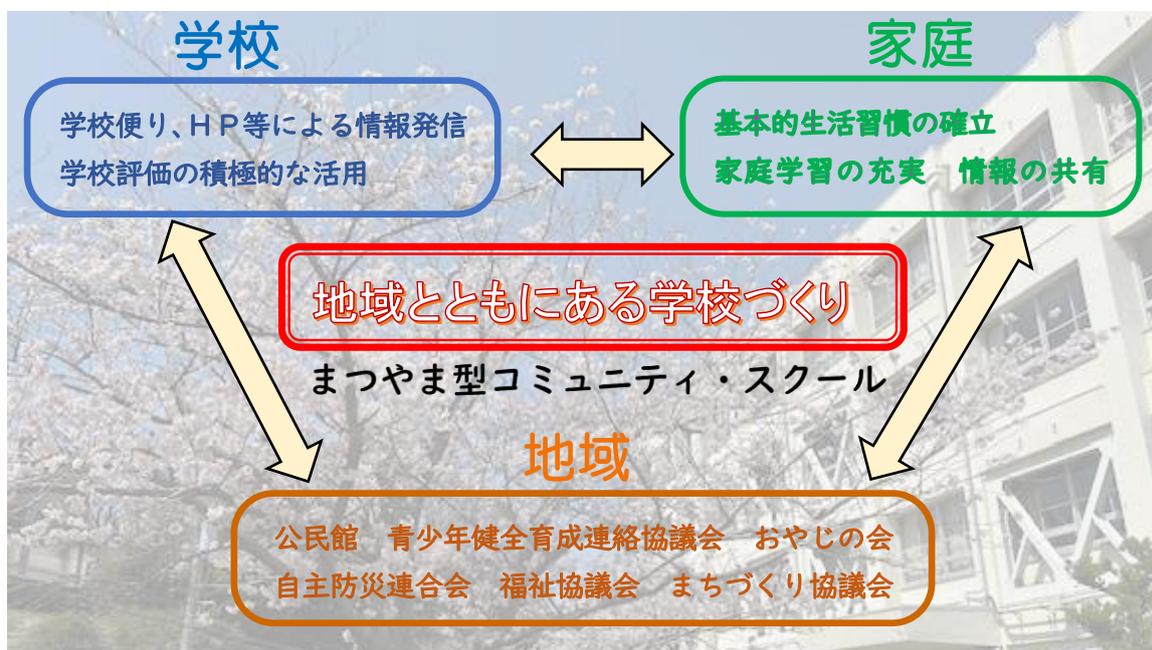
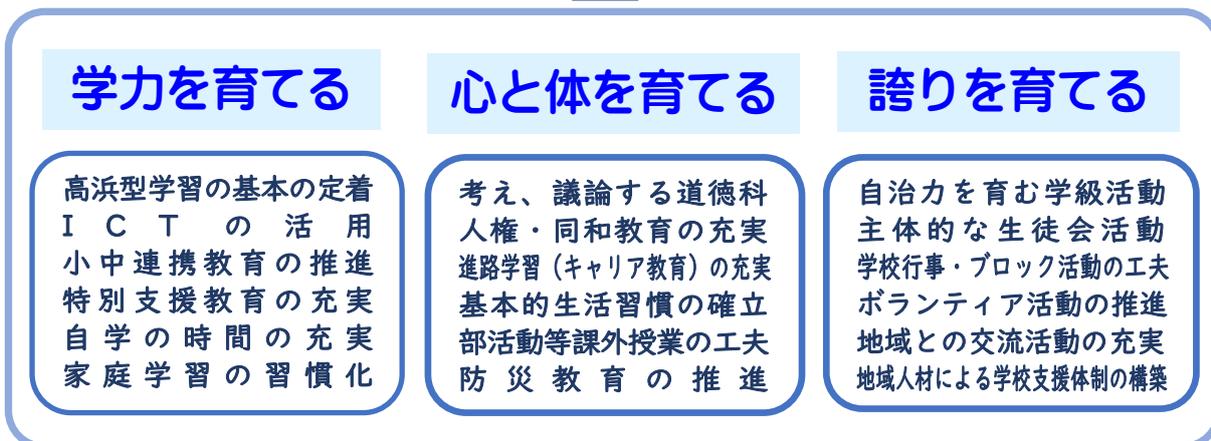


令和7年度 教育計画 松山市立高浜中学校						学校番号 9	
校長名	小原 里佳	学級数	6 (2)	生徒数	95	教職員数	16

教育目標 **誇り高き高中生の育成**
 笑顔あふれる学校・安全・安心な学校・家庭や地域と共に生きる学校
 を目指します

中 敬愛 思いやりの心をもつ生徒
 勤勉 真剣に取り組む生徒
 節度 けじめのある生徒

人間性豊かな教師
 生徒に寄り添う教師
 率先垂範できる教師



<p>重点 目 標</p>	<p>1 学力を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の創造 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高浜型学習の基本を意識した授業改善（学習課題・言語活動・振り返り） ・ ICT 機器の積極的な活用と、新たな活用に挑戦する授業作り (2) 学習習慣の確立と主体的に学習に取り組む態度の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中連携教育の推進と学習5原則の定着 ・ 自学の時間の充実と家庭学習の習慣化の推進 (3) 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒理解の推進とユニバーサルデザインの学級・授業づくり <p>2 心と体を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 心に響き、豊かな心情を育む道徳教育、人権・同和教育、進路学習の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 考え、議論する道徳科授業と道徳的実践力の育成 ・ いじめ事案や不登校（不登校傾向）の早期発見と組織的な対応 ・ 未来の担い手となる人材育成を推進する進路学習（キャリア教育） (2) 気力、体力を育む特別活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣の確立と将来的な部活動等課外活動の工夫 ・ 防災教育の推進（地域と連携した実践的な学習の充実） <p>3 誇りを育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 自己有用感を育み、集団への所属感や連帯感を高める活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治力を育む学級活動、主体的な生徒会活動 ・ 学校行事・ブロック活動の工夫 ・ ボランティア活動の推進 (2) 地域との交流活動を充実させ、ふるさと高浜を誇りに思う教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶の励行、地域学習、福祉体験学習、職場体験学習、進路学習等 ・ 未来を考える日「防災編」、「立志編」 ・ 小中連携活動の推進
<p>管 理 運 営</p>	<p>1 人的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 組織が有機的に機能する職場づくりと協働体制の構築 (2) ワーク・ライフ・バランスの充実と心身の健康の保持増進 (3) 学校行事や総合的な学習の時間、部活動指導における地域人材の活用 <p>2 物的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 施設・設備の有効活用と安全管理 (2) 危機管理意識の高揚と安全確保（自然災害への対応：想定外を意識） (3) 豊かな情操を育む教育環境づくり（精選された展覧と図書館機能の充実） <p>3 事務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 校務分掌事務の的確・迅速な処理と責任体制の確立 (2) ICT等の活用と共同処理地域長との連携による事務処理の効率化 (3) 経理事務の厳正な執行と個人情報情報の適切な管理
<p>教 育 の 特 色</p>	<p>本校は海と山に囲まれた風光明媚な自然と、豊かな人情や地域の活力にあふれている。これらの人的・物的資産を活用した「誇り高き高中」の創造を、生徒・教職員・家庭・地域が一丸となって目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 校訓「敬愛・勤勉・節度」のもと、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の調和のとれた生徒の育成に努める。 2 まつやま型コミュニティ・スクールの機能を生かし、地域人材による学校支援体制を構築するとともに、家庭・地域とともにある学校づくりを推進する。 3 教師としての熱意と使命感をもち、母校や地域に誇りをもつことのできる生徒を育成し、地域の未来を担う人材を育てる。